

平成29年第2回大仙市議会定例会会議録第1号

平成29年5月29日（月曜日）

議事日程第1号

平成29年5月29日（月曜日）午前10時開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定（22日間）
- 第3 議長報告
- ・平成28年度大仙市繰越明許費繰越計算書
 - ・請願に係る処理の経過及び結果について
 - ・陳情に係る処理の経過及び結果について
 - ・議会動静報告書
- 第4 市政報告
- 第5 大仙市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙
- 第6 議案第63号 副市長の選任について（説明・質疑・討論・表決）
- 第7 議案第64号 監査委員の選任について（説明・質疑・討論・表決）
- 第8 議案第65号 教育委員会委員の任命について（説明・質疑・討論・表決）
- 第9 議案第66号 教育委員会委員の任命について（説明・質疑・討論・表決）
- 第10 議案第67号 固定資産評価審査委員会委員の選任について
（説明・質疑・討論・表決）
- 第11 議案第68号 固定資産評価審査委員会委員の選任について
（説明・質疑・討論・表決）
- 第12 議案第69号 固定資産評価審査委員会委員の選任について
（説明・質疑・討論・表決）
- 第13 議案第70号 農業委員会委員の任命について（説明・質疑・討論・表決）
- 第14 議案第71号 農業委員会委員の任命について（説明・質疑・討論・表決）
- 第15 議案第72号 農業委員会委員の任命について（説明・質疑・討論・表決）
- 第16 議案第73号 農業委員会委員の任命について（説明・質疑・討論・表決）
- 第17 議案第74号 農業委員会委員の任命について（説明・質疑・討論・表決）

第18	議案第75号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第19	議案第76号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第20	議案第77号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第21	議案第78号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第22	議案第79号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第23	議案第80号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第24	議案第81号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第25	議案第82号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第26	議案第83号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第27	議案第84号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第28	議案第85号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第29	議案第86号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第30	議案第87号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第31	議案第88号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第32	議案第89号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第33	議案第90号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第34	議案第91号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第35	議案第92号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第36	議案第93号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第37	議案第94号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	(説明・質疑・討論・表決)
第38	議案第95号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	(説明・質疑・討論・表決)
第39	議案第96号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	(説明・質疑・討論・表決)
第40	議案第97号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	(説明・質疑・討論・表決)
第41	議案第98号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	(説明・質疑・討論・表決)

- 第42 議案第 99号 (仮称)花火伝統文化継承資料館等整備事業建築工事請負契約の締結について
(説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決)
- 第43 議案第100号 大仙市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について (説明)
- 第44 議案第101号 大仙市史跡の里せんぼく「さくまろ館」条例の制定について (説明)
- 第45 議案第102号 財産の取得について (説明)
- 第46 議案第103号 平成29年度大仙市公共下水道事業特別会計への繰入額の変更について (説明)
- 第47 議案第104号 平成29年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計への繰入額の変更について (説明)
- 第48 議案第105号 平成29年度大仙市スキー場事業特別会計への繰入額の変更について (説明)
- 第49 議案第106号 平成29年度大仙市一般会計補正予算(第2号) (説明)
- 第50 議案第107号 平成29年度大仙市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) (説明)
- 第51 議案第108号 平成29年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) (説明)
- 第52 議案第109号 平成29年度大仙市スキー場事業特別会計補正予算(第1号) (説明)

出席議員(28人)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1番 佐藤芳雄 | 2番 秩父博樹 | 3番 三浦常男 |
| 4番 佐藤隆盛 | 5番 後藤健 | 6番 佐藤育男 |
| 7番 藤田和久 | 8番 佐藤文子 | 9番 小山緑郎 |
| 10番 茂木隆 | 11番 高橋徳久 | 12番 橋村誠 |
| 13番 古谷武美 | 14番 石塚柏 | 15番 高橋幸晴 |
| 16番 富岡喜芳 | 17番 大野忠夫 | 18番 小松栄治 |
| 19番 渡邊秀俊 | 20番 佐藤清吉 | 21番 児玉裕一 |

22番 高橋 敏 英 23番 金谷 道 男 24番 大山 利 吉
25番 本間 輝 男 26番 鎌田 正 27番 橋本 五 郎
28番 千葉 健

欠席議員（0人）

遅刻議員（0人）

早退議員（0人）

説明のため出席した者

市 長	老 松 博 行	副 市 長	久 米 正 雄
教 育 長	吉 川 正 一	総 務 部 長	今 野 功 成
企 画 部 長	五十嵐 秀 美	市 民 部 長	佐 川 浩 資
健康福祉部長	逸 見 博 幸	農 林 部 長	福 田 浩
経済産業部長	小野地 洋	建 設 部 長	古 屋 利 彦
上下水道部長	高 階 仁	病 院 事 務 長	富 樫 公 誠
教育指導部長	伊 藤 雅 己	生 涯 学 習 部 長	安 達 成 年
総 務 課 長	福 原 勝 人		

議会事務局職員出席者

局 長	伊 藤 義 之	参 事	堀 江 孝 明
主 幹	齋 藤 孝 文	主 幹	富 樫 康 隆
主 席 主 査	佐 藤 和 人		

午前 9時58分

○議長（千葉 健） おはようございます。

会議に先立ちまして、表彰状の伝達を行います。

去る5月24日に開催されました第93回全国市議会議長会定期総会において、鎌田正君が議員在職20年以上により、また、富岡喜芳君が議員在職15年以上により、さらに小山緑郎君が議員在職10年以上の功勞により表彰されましたので、その表彰の伝

達をいたします。

表彰された皆様は演壇の前までお進みください。

〔功労表彰状伝達〕

○議長（千葉 健） 以上をもちまして表彰状の伝達を終了いたします。

午前10時02分 開 会

○議長（千葉 健） これより平成29年第2回大仙市議会定例会を開会いたします。

市長から招集の挨拶があります。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 皆さん、おはようございます。

本日、平成29年第2回大仙市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましてはご参集をいただきまして誠にありがとうございます。

今次定例会におきましてご審議をお願いいたします案件は、人事案36件、条例案2件、単行案5件、補正予算案4件の合計47件であります。

各案件につきまして、よろしくご審議賜りますようお願いを申し上げまして招集の挨拶とさせていただきます。

【老松市長 降壇】

午前10時03分 開 議

○議長（千葉 健） これより本日の会議を開きます。

○議長（千葉 健） 本日の議事は、議事日程第1号をもって進めます。

○議長（千葉 健） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、議長において12番橋村誠君、13番古谷武美君、15番高橋幸晴君を指名いたします。

○議長（千葉 健） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から6月19日までの22日間といたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(千葉 健) ご異議なしと認めます。よって、会期は22日間と決定いたしました。

○議長(千葉 健) 次に、日程第3、この際、諸般の報告をいたします。

平成28年度大仙市繰越明許費繰越計算書及び請願並びに陳情にかかわる処理の経過及び結果についての3件が市長から提出されております。

また、3月定例会初日から昨日までの議会動静報告書を、あわせて別添お手元に配付のとおり報告いたします。

○議長(千葉 健) 次に、日程第4、市長から市政報告の申し出がありますので、これを許します。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長(老松博行) 平成29年第2回大仙市議会定例会にあたり、諸般の状況について申し上げます。

はじめに、「第16回国際花火シンポジウム」についてであります。

4月24日から29日までの6日間にわたり開催されたシンポジウムには、38の国と地域から449人の参加をいただき、花火に関する歴史や芸術性、安全性などの研究発表やグループ討論が行われ、参加者による活発な議論が交わされたところであります。

また、11カ国29社の花火関連会社が出展したトレードショーでは、打上点火システムや筒、玉皮貼り機などの製品紹介、商談取引などが行われております。

地元受入組織である市や商工団体などで構成する実行委員会では、シンポジウムに付帯したイベントとして、参加者歓迎パーティーや旧池田氏庭園とまほろば唐松を巡るオプションツアーなどを実施し、本市観光資源のPRにも努めております。

特に、市内酒蔵のご協力による歓迎パーティーやガラディナーでの日本酒提供では、多くの参加者から好評をいただいております。

4月25日、27日、28日及び29日の4日間にわたり雄物川河川敷で開催した「大曲の花火～春の章～」では、「世界の花火 日本の花火」をテーマに、大曲の花火協同組合、内閣総理大臣賞受賞者、日本煙火芸術協会、カナダをはじめとする海外の業者による花火が打ち上げられ、市内はもとより、国内外の約8万人の皆様素晴らしい

花火の共演を楽しんでいただいたところでもあります。

シンポジウム開会前日の4月23日に、大曲ヒカリオイベント広場で開催した国際花火シンポジウム開催記念イベント「Welcome to Daisen」については、強風で肌寒い日でありましたが、シンポジウム参加者をはじめ多くの方々に来場いただいております。

シンポジウムの運営にあたっては、市民ボランティアをはじめ市内の小・中学生、高校生並びに秋田県など関係機関からも多大なご支援をいただいております。期間中の延べ従事者は、市職員も含めて1,200人以上となっております。

国際花火シンポジウム協会の理事や参加者からは、シンポジウムの運営はもとより、市民の皆様のおもてなしに対し、賞賛の声を多数いただいております。ご協力いただいた皆様に対し、この場をお借りし、心から感謝申し上げる次第であります。

今回のシンポジウムを通じ、世界各国の花火関係者による活発な議論や交流が図られ、世界の花火、日本の花火の発展に寄与するとともに、「大曲の花火」をはじめ、本市の地域資源を世界中の花火関係者に広く知っていただいたことは、花火のまちを標榜し、花火の持続的発展と地域経済の活性化を目指す本市にとって大変意義の大きい事業でありました。シンポジウムの効果を一過性のものとせず、世界中から本市を訪れていただく新たな企画を検討し、インバウンド観光の推進に、より一層努めてまいります。

次に、「大仙市アーカイブズ」についてであります。

かねてから開設準備を進めておりました大仙市アーカイブズが5月3日の憲法記念日に、加藤^{たけお}丈夫国立公文書館長や定兼^{さだかねまなぶ}学全国歴史資料保存利用機関連絡協議会長をはじめ120人を超えるお客様をお迎えし、東北初の市町村立アーカイブズとして開館することができました。

5月4日、5日の施設見学会には、両日で120人を超える来館者があり、6日からは一般の施設利用サービスを開始しております。開館にあわせた企画展では、アーカイブズの役目、日本と外国との比較、そして、災害や鉄道開通など歴史に残る重要な出来事について、これまであまり知られていなかったことを役所や地域に残る資料と写真などで紹介しており、来館者の好評を得ております。

今後は、各支所に保存している公文書等の移管を進めるとともに、市民の皆様からの資料の寄贈・寄託にも対応しながら収蔵資料を増やすほか、資料のデジタルデータ化を進め、インターネット上で公開できるよう準備をしてまいります。

さらに、学校授業での資料活用、市内類縁施設と協力した展示等の開催、最寄り駅か

らの送迎など、より身近で利用しやすい施設となるよう努めてまいります。

なお、本施設は、歴史資料として重要な公文書やその他の記録を保存し利用に供するために、公文書館法に規定する公文書館として、ふるさとの記憶と記録を後世に正しく伝える重要な役目を担っていくものであります。今後とも市民の皆様と関係各位のご理解とご支援をお願いするものであります。

次に、クマによる人身被害についてであります。

報道されておりますとおり、5月9日、協和地域船岡地区の国有林内において、山菜採りの男性がクマと遭遇し重傷を負う事故が発生しております。被害に遭われた方には、心からお見舞い申し上げます。

本市では、平成28年度の市内でのクマの目撃が118件、捕獲が42頭と、前年度を大きく上回ったことや、昨年5月、6月に鹿角市で4人の犠牲者を出したクマによる人身被害を踏まえ、4月25日から職員が広報車等による啓発活動を行うとともに、5月には、県が作成したリーフレットを市内全戸に配布し、市民に注意喚起を行っているところであります。

今回の事故を受け、事故翌日の10日、県主催のツキノワグマ被害緊急対策会議が和皮アで開催され、県警や秋田森林管理署、協和地域猟友会、本市など関係機関から27人が出席し、人身被害の状況と今後の対策について協議しております。

今後、市では、関係機関と連携しながら、立て看板の設置や主要林道におけるパトロールの実施など注意喚起を継続し、クマによる被害防止を図ってまいります。

次に、後期高齢者医療保険料等の軽減判定誤りについてであります。

昨年12月、厚生労働省から、電算システムの設定誤りによる後期高齢者医療保険料の軽減判定誤りが全国的に発生している旨が発表されたことを受け、秋田県後期高齢者医療広域連合において調査したところ、本市では保険料の過大徴収が53件、83万6,500円、過小徴収が4件、5万1,700円あることが判明いたしました。また、関連して、後期高齢者医療保険料と同じ基準で軽減判定している国民健康保険税においても同様の誤りがあり、保険税の過大徴収が18件、52万7,100円、過小徴収が15件、39万6,900円あることが判明しております。

これを受け、市では4月下旬から、還付または追加徴収の対象となる被保険者に対し、個別訪問等によりご迷惑をおかけしたことをお詫びするとともに、還付の方には速やかに還付を行い、また、追加徴収の方には個々の事情を伺いながら丁寧に説明した上で納

付いただくことを了解いただいております。

今後、このようなミスが起きないように、再発防止に向けた取り組みを徹底してまいりたいと存じます。

市民の皆様にはご迷惑をおかけいたしましたことを、心からお詫び申し上げます。

次に、主な部局ごとに諸般の報告を申し上げます。

はじめに、総務部関係についてであります。

職員採用試験については、これまで「大学卒業程度」としていた受験資格に、新たに「短期大学及び高校卒業程度」の採用枠を追加することとし、新卒者等を対象とした一般事務職員、土木技術職員など計5人程度を採用する予定であります。

日程等については、7月1日発行の市広報及び市ホームページでお知らせすることとしております。

なお、「大学卒業程度」の採用試験については、新卒者等を対象とした一般事務職員、土木技術職員及び社会福祉士など計19人程度と、一定の社会経験のある職務等経験者1人程度を採用する予定であり、7月23日に一次試験を実施することとしております。

また、大曲仙北広域市町村圏組合消防職員の採用試験については、上級の部、初級の部ともに7月1日発行の市広報及び広域消防本部のホームページで詳細を公表することとしております。

次に、企画部関係についてであります。

「広報だいせん『だいせん日和』」については、公益社団法人日本広報協会が主催する平成29年全国広報コンクールの広報写真・一枚写真の部において、最高賞である特選及び総務大臣賞を受賞しております。全国コンクールでの受賞は平成26年以来で、これまで広報紙の部と写真の部の二つの部門で計10回の入賞を果たしており、総務大臣賞の受賞も今回で2回目となっております。この受賞を励みに、今後も市民に親しまれる広報紙を目指してまいります。

地域おこし協力隊については、本市として初めてとなる協力隊員1人を本年1月に採用しており、インターネットの移住情報発信サービス「田舎の暮らし方ブログ」を活用し本市の魅力を市内外に発信する活動のほか、「お試し移住体験」における移住希望者への案内業務等、移住・定住促進に関する活動などを行っております。

4月からは、さらに1人の隊員を採用し、あわせて2人体制となっております。それぞれの隊員が新しい視点で市内各地域の行事などを取材し、情報発信しております。今後は、

これらの活動に加え、集落支援員と共同し集落の維持活性化のための支援活動などを行い、地域の活性化と地域力の強化につなげてまいりたいと考えております。

次に、健康福祉部関係についてであります。

臨時福祉給付金については、3月1日から申請受け付けを開始しており、支給決定者には4月13日から順次給付しております。5月18日までの申請率は91.3%となっており、該当すると思われる方で未申請の方には再度申請書を発送するなど、申請の勧奨に努めてまいります。

子ども・若者総合相談センターについては、4月から大曲地域に相談センター「ふらっと」を開設しております。本市としては2カ所目の相談センターとなり、ニート、ひきこもりなど、社会生活を営む上で困難を抱える子ども・若者にとって、相談や支援先の選択肢が広がり、さらに利用しやすくなるものと期待しております。

子育て世帯応援融資利子補給金については、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る支援策として平成27年度から実施しておりますが、本年度から融資利用者の実質負担利率を2.0%から0.5%に引き下げております。これにより、これまで以上に利用しやすい制度としておりますので、引き続き制度のPRに努めてまいります。

次に、農林部関係についてであります。

大豆産地化推進事業については、6月上旬からの播種作業に向けて耕起作業は概ね終了しております。現在、個々の農家から提出された平成29年度営農計画書を取りまとめ中ではありますが、大豆の栽培面積は、昨年度より96ヘクタール増加し、1,169ヘクタールとなる見通しであり、関係機関と連携して収量及び品質向上への取り組みを推進してまいります。

J A秋田おぼこが事業主体となって取り組む「ファーマーズマーケット等複合施設」については、施設名称を「しゅしゅえっとまるしゅ」として6月24日に開業を迎えると同っております。

農産物販売の核となる施設の整備により、園芸作物などの生産拡大と販売力の向上が図られ、地域農業の活性化に大きく寄与するものと期待しております。

本格栽培2年目を迎える園芸メガ団地のトマト栽培については、5月4日に定植作業を終え、6月下旬の初出荷に向けて104棟のハウスで本年度の栽培が開始されております。

鮭の採捕事業については、鮭資源の安定的な確保のため、玉川のほかに中心市街地を流

れる丸子川でも実施することとし、今次定例会に丸子川へのウライ設置に係る予算の補正をお願いしております。

特産品の開発や観光面においても、鮭資源を活用した取り組みを進めてまいりたいと考えております。

次に、経済産業部関係についてであります。

ハローワーク大曲管内の本年3月卒業の高校生の就職状況については、318人が就職し、就職率は99.1%となっております。このうち、県内就職者は222人で全体の69.8%を占め、県平均よりも3.8ポイント高い数値となっております。

若者の地元定着をより一層促進するため、本年度も経済団体に対し、早期の求人票提出を要請してまいりたいと考えております。

昨年度から実施している「大仙市企業インターンシップ事業」については、本年度、対象大学を県内の1大学から4大学と秋田工業高等専門学校に拡大したところ、昨年度の受け入れ8社を上回る20社から申し出があり、夏休み期間中の8月から9月にかけて実施することとしております。

企業誘致活動については、誘致や規模拡大の案件に対し、積極的に足を運びトップセールスによる交渉を行っておりますが、市町村合併当初は6カ所あった企業誘致のための工業団地については、現在、南外地域の西ノ又工業団地と西仙北地域の北野目工業団地の2カ所のみと不足している状況であります。このことから、進出を検討している企業の様々な要望に対応するため、新たな工業団地を整備したいと考えており、今次定例会に適地調査に係る予算の補正をお願いしております。

花火産業構想に基づく花火玉の原料炭開発については、国の地方創生推進交付金を活用し、炭の製造に必要な窯等の設備導入を予定しておりましたが、今般、交付金の内示を受けたことから今次定例会に予算の補正をお願いしております。

次に、建設部関係についてであります。

道路の維持修繕については、本年度、道路河川課内に道路維持センターを新設し、専従職員が大曲地域を拠点とする中央道路維持作業班と中仙地域を拠点とする東部道路維持作業班を一元管理するよう体制を整備し、道路修繕を迅速かつきめ細やかに実施するよう努めております。

また、住み良さを実感できるまちづくりを目指し、生活に関わる身近な道路を緊急に整備するため、市内各地域の実情にあった方法で柔軟に活用できる道路修繕費として、

今次定例会に各地域1,000万円ずつ合計8,000万円の予算の補正をお願いしております。

道路用地対策については、国土調査事業の効率的な実施と未登記解消事務のスピードアップを図るため、本年度、西仙北庁舎内に用地対策課を新設し、専門的な知識と経験を有する職員6人体制で業務を進めております。

国の雄物川中流部の河川改修事業のうち、協和地域の岩瀬・湯野沢地区については、本年度、用地取得業務に着手すると伺っておりますが、本地区では家屋移転が必要であり、集団移転希望者のための宅地造成を市が実施する必要があります。このことから、本年度、協和庁舎内に道路河川課河川改修対策班を新設したほか、今次定例会に移転先用地に係る測量設計業務等の予算の補正をお願いしております。

次に、教育委員会関係についてであります。

昨年7月にスタートした「大仙ふるさと博士育成事業」については、大仙ふるさと博士の認定を受けた児童生徒が第1回定例会での市政報告時から約300人増え、3月末で983人が初級の認定、15人が中級の認定を受けております。この事業に加え、大仙ふるさと博士の英語版となる「グローバルジュニア・マイスター育成事業」を本年度新たにスタートしております。4月に開催された国際花火シンポジウムにおいて、受付や歓迎イベントへの参加に始まり、昼食給仕、旧池田氏庭園や薪能特別講演の案内、折り紙、書道、呈茶体験等に児童生徒が手伝いとして参加し、外国からの参加者と関わることができたことは、素晴らしいキャリア体験になったことと考えております。

5月31日に開催される全国共通スポーツイベントの「チャレンジデー」については、本市では5回目の参加となり、今回の対戦は、山梨県甲斐市及び鹿児島県霧島市との三つ巴戦であります。スポーツ団体、学校、企業など多方面からの賛同をいただき、市民の参加率向上を目指し、市内全域で約80のイベントを企画しております。

7月15日から17日まで3日間の日程で開催する「第1回全国500歳野球大会」については、北は青森県、南は宮崎県から県外18チームの参加が決定したところであり、秋田県内の14チームを加え、32チームでのトーナメント戦が展開されます。本市の文化、観光、特産品、おもてなし等、きめ細やかな情報を全国に向けて発信し、交流人口の拡大を図るとともに、健康で活力に満ちた長寿社会の形成とコミュニティの維持が図られるよう、事業の発展に努めてまいります。

なお、この大会の開催にあたり、企業版ふるさと納税制度を活用するため、地域再生

計画の認定を国に申請しておりましたが、3月28日付けで認定されております。現時点で8社から寄附の申し出があり、大会開催を支援していただくこととなっております。

本市では初の開催となる「第二楽章 男鹿和雄展」については、7月15日から8月20日まで大曲交流センターを会場に開催いたします。男鹿和雄氏は、本市太田地域の出身で、スタジオジブリのアニメーション美術監督を務めた日本を代表する挿絵画家であります。特に背景美術を中心に活躍されておりますが、アニメーションの背景美術だけでなく、絵本、エッセイなど幅広いフィールドで活動されております。この絵画展は、平和の尊さを後世へ伝えていく重要なメッセージを持つものであり、折り鶴などを通じ、平和を願う男鹿和雄氏によるワークショップや、スタジオジブリの協力により、男鹿氏に関する映像の上映会等も実施することとしております。

最後に、平成28年度の一般会計、特別会計及び企業会計の決算概況について申し上げます。

一般会計については、翌年度に繰り越しする財源を除いた実質収支が約10億円の黒字決算となる見込みであります。これは、歳入において様々な財政需要に対する本市の取り組みが評価され特別交付税に反映されたほか、歳出全体における経常経費の節減に努めたことなどによるものであります。

国民健康保険事業特別会計をはじめとする特別会計については、全てにおいて実質収支がゼロまたは黒字となっており、企業会計については、水道事業会計が収益的収支において1億6,000万円の純利益があり、病院事業会計では収益的収支が4,000万円の黒字決算となっております。

以上、諸般の状況をご報告申し上げましたが、これまで申し上げた以外のものについては、別添のとおりご報告させていただきます。

今後とも市民の皆様並びに議員各位のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。まして、市政報告とさせていただきます。

【老松市長 降壇】

○議長（千葉 健） 次に、日程第5、大仙市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選とし、議長において指名することにしたいと思っております。これにご異議

ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(千葉 健) 異議なしと認めます。よって、指名推選とし、議長において指名することに決しました。

はじめに、選挙管理委員会委員に、大仙市大曲船場町二丁目1番46-2号、佐々木優^{まさる}氏、大仙市神宮寺字荒屋17番地8、佐々木康浩氏、大仙市協和峰吉川字峰吉川31番地、進藤高夫氏、大仙市清水字上黒土64番地、伊藤由美子氏、以上4名を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました4名を、大仙市選挙管理委員会委員の当選人と定めることにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(千葉 健) ご異議なしと認めます。よって、ただいま議長において指名いたしました佐々木優氏、佐々木康浩氏、進藤高夫氏、伊藤由美子氏が、大仙市選挙管理委員会委員に当選されました。

次に、選挙管理委員会委員の補充員に、補充順位第1位、大仙市橋本字上橋本235番地、佐々木誠孝^{せいこう}氏、同2位、大仙市南外字悪戸野107番地3、佐藤章^{あきら}氏、同3位、大仙市太田町駒場字羽黒堂6番地1、黒田正明氏、同4位、大仙市字刈和野436番地4、池田裕毅^{ゆうき}氏、以上4名を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました4名を、大仙市選挙管理委員会委員の補充員の当選人と定めることにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(千葉 健) ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました補充順位第1位に佐々木誠孝氏、補充順位第2位に佐藤章氏、補充順位第3位に黒田正明氏、補充順位第4位に池田裕毅氏が当選されました。

○議長(千葉 健) 次に、日程第6、議案第63号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長(老松博行) 議案第63号、副市長の選任について、ご説明申し上げます。

現在、欠員が生じております副市長に、前総務部長の佐藤芳彦氏を選任するため、地

方自治法第162条の規定により、議会の同意を求めるものであります。

佐藤氏につきましては、去る3月をもって市職員を定年退職しておりますが、市職員時代に総務部長として手腕を発揮するなど、市町村行政に関する識見も高く、行政課題に的確に対応できる人材であると判断したものであります。

なお、任期は4年であり、6月1日より就任させたいと考えております。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

【老松市長 降壇】

○議長（千葉 健） これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思っております。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 討論なしと認めます。

これより議案第63号を採決いたします。本件は、同意とすることにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本件は、同意することに決しました。

○議長（千葉 健） 次に、日程第7、議案第64号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 議案第64号、監査委員の選任について、ご説明申し上げます。

識見を有する者のうちから選任する監査委員につきましては、任期満了に伴い4月より欠員が生じておりますが、再度、福原堅悦氏を選任するため、地方自治法第196条

第1項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

福原氏につきましては、去る3月まで市監査委員を務めるなど、財務管理や経営管理に精通しているため、監査委員として適任な人材と判断したものであります。

なお、任期は4年であり、6月1日より就任させたいと考えております。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願いを申し上げます。

【老松市長 降壇】

○議長（千葉 健） これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思っております。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 討論なしと認めます。

これより議案第64号を採決いたします。本件は、同意と決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本件は、同意することに決しました。

○議長（千葉 健） 次に、日程第8、議案第65号及び日程第9、議案第66号の2件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 議案第65号及び議案第66号の教育委員会委員の任命について、ご説明申し上げます。

本2案は、教育委員会委員の伊藤良氏並びに竹原まゆみ氏の任期が来る6月30日を

もって満了しますが、その後任として中島^{こう}康氏並びに高見文子氏の両氏を新たに任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願いを申し上げます。

【老松市長 降壇】

○議長（千葉 健） これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本2件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思えます。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本2件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより、ただいま議題となっております案件中、議案第65号に対する討論を行います。討論はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 討論なしと認めます。

これより議案第65号を採決いたします。本件は、同意と決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本件は、同意することに決しました。

次に、議案第66号に対する討論を行います。討論はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 討論なしと認めます。

これより議案第66号を採決いたします。本件は、同意と決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本件は、同意することに決しました。

○議長（千葉 健） 次に、日程第10、議案第67号から日程第12、議案第69号までの3件を一括して議題とします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 議案第67号から議案第69号までの固定資産評価審査委員会委員の選任について、ご説明申し上げます。

本3案は、固定資産評価審査委員会委員の武野^{むの}りつ子氏、相良^{さがらえい}永一氏並びに佐々木誠孝氏の任期が来る6月30日をもって満了しますが、3氏ともに再任として選任するため、地方税法第423条第3項の規定により議会の同意を求めるものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願いを申し上げます。

【老松市長 降壇】

○議長（千葉 健） これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本3件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本3件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 討論なしと認めます。

これより議案第67号から議案第69号までの3件を一括して採決いたします。本3件は、同意と決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本3件は、同意することに決しました。

○議長（千葉 健） 次に、日程第13、議案第70号から日程第36、議案第93号ま

での24件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 議案第70号から議案第93号までの農業委員会委員の任命について、ご説明申し上げます。

農業委員会委員につきましては、制度改革により、現農業委員の任期満了となる7月30日をもって公選制が廃止となり、選任制となることから、農業者等から推薦を受けた者や自薦により応募した者の中から選定した者を、議会の同意を得て任命することとなります。本24案は、推薦及び自薦による応募の中から選定した24名の候補者を農業委員会委員に任命するため、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願いを申し上げます。

【老松市長 降壇】

○議長（千葉 健） これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本24件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本24件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 討論なしと認めます。

お諮りします。議案第70号から議案第93号までの24件を一括して採決したいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本24件を一括して採決いたします。本24件は同意と決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(千葉 健) ご異議なしと認めます。よって本24件は、同意することに決しました。

○議長(千葉 健) 次に、日程第37、議案第94号から日程第41、議案第98号までの5件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長(老松博行) 議案第94号から議案第98号までの人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることにつきまして、ご説明申し上げます。

本案は、本市人権擁護委員23名のうち、神岡地域の高橋京子氏、西仙北地域の佐々木周悦氏、中仙地域の佐々木郁子氏、協和地域の今麗子氏並びに伊藤泰子氏の任期が来る9月30日をもって満了することに伴い、後任候補者の推薦について秋田地方法務局から依頼がありました。

つきましては、高橋京子氏、佐々木周悦氏、佐々木郁子氏並びに伊藤泰子氏を再推薦するほか、今麗子氏の後任候補者として、協和地域の豊嶋真紀子氏を新たに推薦するため、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

【老松市長 降壇】

○議長(千葉 健) これより質疑に入ります。質疑はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(千葉 健) 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本5件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(千葉 健) ご異議なしと認めます。よって本5件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長（千葉 健） 討論なしと認めます。

これより議案第94号から議案第98号までの5件を一括して採決いたします。本5件は同意と決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本5件は、同意することに決しました。

○議長（千葉 健） 次に、日程第42、議案第99号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。今野総務部長。

【今野総務部長 登壇】

○総務部長（今野功成） 議案第99号、（仮称）花火伝統文化継承資料館等整備事業建築工事請負契約の締結について、ご説明申し上げます。

資料No. 1、議案書の37ページをご覧ください。

本案は、当該資料館の新築工事及び産業展示館の改修工事などに係る請負契約につきまして、高吉建設・荒屋舗建設特定建設工事共同企業体に6億7,176万円で工事を発注することについて、大仙市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定に基づき、議会の議決をお願いするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

【今野総務部長 降壇】

○議長（千葉 健） これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

ただいま議題となっております議案第99号は、企画産業常任委員会に付託いたします。

○議長（千葉 健） この際、常任委員会審査のため、暫時休憩いたします。再開時刻は後程連絡いたします。

午前10時47分 休 憩

.....

午前 11 時 38 分 再 開

○議長（千葉 健） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

○議長（千葉 健） 日程第 42、議案第 99 号を再び議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。企画産業常任委員長 5 番後藤健君。

（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） はい、5 番。

【5 番 後藤健議員 登壇】

○企画産業常任委員長（後藤 健） 休憩前の本会議において当常任委員会に審査付託となりました事件につきまして、本会議休憩中に委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果について、ご報告いたします。

議案第 99 号「（仮称）花火伝統文化継承資料館等整備事業建築工事請負契約の締結について」につきましては、当局からの内容説明に対し、質疑において委員から「今回の条件付き一般競争入札の条件とは何だったのか」との質疑に対し、「今回の条件としては、一つは、2 社の共同企業体とすることなどを条件とし、もう一つは、価格以外の評価点と価格の評価点で決める総合評価落札方式を採用することを条件としている」との答弁がありました。

そのほか 2、3 の質疑がありましたが、当局の説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして本件は、原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（千葉 健） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

【5 番 後藤健議員 降壇】

○議長（千葉 健） これより討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 討論なしと認めます。

これより、議案第 99 号を採決いたします。本件に対する委員長報告は原案可決であ

ります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(千葉 健) ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

○議長(千葉 健) 次に、日程第43、議案第100号から日程第52、議案第109号までの10件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。今野総務部長。

【今野総務部長 登壇】

○総務部長(今野功成) 議案第100号、大仙市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について、ご説明申し上げます。

資料No. 1、議案書の38ページと39ページをご覧ください。

本案は、個人情報の保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律が施行され、番号法の一部が改正されたことに伴い、本条例において所要の条文整理を行うもので、公布の日から施行するものであります。

続きまして、40ページから42ページまでをご覧ください。

議案第101号、大仙市史跡の里せんぼく「さくまる館」条例の制定については、先般、旧仙北就業改善センターを解体し、市の事務事業に供するため、同施設跡地に仙北庁舎の付帯施設を整備したところであります。その後、地域の交流活動やコミュニティ活動など広く利用したいとの要望が寄せられていることから、本案は新たに庁舎付帯施設機能と地域コミュニティの促進を図るための多目的施設として史跡の里せんぼく「さくまる館」を設置するものであり、公布の日から施行するものであります。

次に、43ページをご覧ください。

議案第102号、財産の取得については、各地域に配備する消防用軽四輪駆動小型動力ポンプ付積載車8台を株式会社高義商会から4,708万8千円で取得することにつきまして、大仙市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定に基づき、議会の議決をお願いするものであります。

続きまして、44ページから46ページまでをご覧ください。

議案第103号から議案第105号までの特別会計への繰入額の変更については、一

括してご説明申し上げます。

本3案は、平成29年度事業会計に一般会計から繰り入れる事業資金の上限額を改めるものであります。

議案第103号の公共下水道事業特別会計につきましては「7億3,831万3千円以内」から「7億5,332万6千円以内」に、議案第104号、特定環境保全公共下水道事業特別会計につきましては「4億5,064万8千円以内」から「4億5,115万9千円以内」に、議案第105号、スキー場事業特別会計につきましては「8,692万2千円以内」から「9,868万7千円以内」に、それぞれ改めることにつきまして、地方財政法の規定に基づき、議会の議決をお願いするものであります。

続きまして、お手元の資料No.2、大仙市補正予算〔6月補正〕をご覧ください。

1ページをお願いいたします。

議案第106号、平成29年度大仙市一般会計補正予算（第2号）について、ご説明申し上げます。

今回の補正予算は、国庫補助事業の採択及び道路維持管理費の充実を図るための経費などについて補正をお願いするものであり、歳入歳出の予算総額にそれぞれ2億3,039万6千円を追加し、補正後の予算総額を464億6,327万2千円とするものであります。

それでは、補正予算の概要について、事項別明細書により歳入から順にご説明申し上げます。

7ページをお願いいたします。

14款国庫支出金は、道路橋りょう災害復旧費負担金、地方創生推進交付金、東北観光復興対策交付金などとして3,349万3千円の補正。

15款県支出金は、いのちの教育あったかエリア事業費委託金として114万7千円の補正。

8ページになりますが、19款繰越金は、前年度繰越金として1億4,145万6千円の補正。

20款諸収入は、コミュニティ助成事業助成金として440万円の補正。

21款市債は、道路整備事業債、小学校施設整備事業債、道路橋りょう災害復旧事業債として4,990万円の補正であります。

次に、歳出について、ご説明申し上げます。

2 款総務費は、1, 205 万 9 千円の補正であります。

主な内容といたしまして、国際交流事業費は、韓国唐津市との友好交流10周年を記念して、唐津市で行われる記念式典等への参加経費などとして348 万 5 千円の補正、コミュニティ助成事業費は、一般財団法人自治総合センターへの助成事業の採択を受けて仙北太鼓が実施する平釣太鼓^{ひらつり}等の整備及び中仙地域のドンパン祭り実行委員会が実施するドンパン祭りに使用する^{かすり} 緋の整備に係る補助金として440 万円の補正であります。

10 ページをお願いいたします。

6 款農林水産業費は615 万 3 千円の補正であります。

主な内容といたしまして、鮭資源等確保活用事業費は、現在、玉川で行っている鮭の採捕・採卵・放流事業について、資源確保等のため、新たに丸子川においてもウライを設置し、事業を実施する経費として351 万 9 千円の補正であります。

7 款商工費は、3, 425 万 3 千円の補正であります。

内容といたしまして、工業団地管理費は、現在、西仙北及び南外地域の2カ所のみとなっている市工業団地について、企業進出の受け皿となる新たな団地整備に係る適地調査を実施するための経費として500 万円の補正、花火産業構想アクションプラン推進事業費は、国の地方創生推進交付金の事業採択を受け実施する花火用マツ炭の生産等に係る経費として1, 886 万 3 千円の補正、インバウンド観光事業費は、東北観光復興対策交付金を活用し、秋田市、男鹿市及び仙北市と連携し、新幹線停車駅、空港から観光地や宿泊地への二次アクセスなどの整備を行う秋田中央横軸連携FIT受入モデル地域整備事業に係る経費として1, 039 万円の補正であります。

12 ページをお願いいたします。

8 款土木費は、1 億1, 838 万 8 千円の補正であります。

主な内容といたしまして、道路維持管理費は、市民からの要望の多い身近な道路や側溝等の補修などに係る経費として、各地域1, 000 万円で合計8, 000 万円の補正、岩瀬・湯野沢地区宅地造成事業費は、国土交通省が29年度から新規事業として着手する協和地域の岩瀬湯野沢地区堤防整備に伴い、移転対象となる方々の集団移転先の住宅団地造成に係る測量試験及び実施設計等の経費として2, 286 万 4 千円の補正であります。

10 款教育費は、4, 478 万 2 千円の補正であります。

主な内容といたしまして、キャリア教育推進「総合的な学力育成」事業費は、国の事業採択を受け、障がい者理解・心のバリアフリーを推進するため、学校における交流及び共同学習を通じた事業を実施する経費として93万円の補正、校舎等維持補修及び施設整備費は、藤木小学校の暖房用煙突にアスベストが使用されていることから、国の補助採択を受け改修工事を行うもので2,446万3千円の補正、大曲市民会館管理費は、ホール上屋部分の防水シートの経年劣化により雨漏りが発生したことから、屋上防水の改修工事に係る経費として647万7千円の補正であります。

14ページをお願いいたします。

11款災害復旧費は、道路橋りょう災害復旧事業費補助分として、28年度事業として工事着手し、29年度に繰り越されている太田地域の市道真木線の災害復旧工事について、国の予算の関係から補助金の一部が29年度に先送りして交付されることになったことから、国費相当分の事業費を補正するもので1,476万1千円の補正であります。

以上が一般会計であります。

続きまして、特別会計についてご説明申し上げます。

17ページをお願いいたします。

議案第107号、平成29年度大仙市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、国の社会資本整備総合交付金等の内示額が当初見込額を上回ったことから、管路工事等を追加して実施するために補正をお願いするもので、歳入歳出の予算総額にそれぞれ8,034万1千円を追加し、補正後の予算総額を18億1,687万8千円とするものであります。

27ページをお願いいたします。

議案第108号、平成29年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、国の防災・安全社会資本整備交付金の内示額が当初見込額を上回ったことから、西仙北地域の強首浄化センター長寿命化対策工事等について追加して実施するために補正をお願いするもので、歳入歳出の予算総額にそれぞれ1,765万6千円を追加し、補正後の予算総額を8億1,875万8千円とするものであります。

37ページをお願いいたします。

議案第109号、平成29年度大仙市スキー場事業特別会計補正予算（第1号）につ

きましては、大曲・協和・大台の各スキー場の保守点検につきまして、リフト設備等の不具合が確認されたことから、今シーズンの営業に向けた修繕工事に係る補正をお願いするもので、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,176万5千円を追加し、補正後の予算総額を9,875万3千円とするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

【今野総務部長 降壇】

○議長（千葉 健） これにて、本定例会に上程された議案についての説明が終了いたしました。

○議長（千葉 健） お諮りいたします。議案等調査のため、5月30日から6月7日まで9日間、休会いたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって、5月30日から6月7日まで9日間、休会することに決しました。

○議長（千葉 健） 以上で本日の日程は、全て終了しました。

本日はこれをもって散会し、来たる6月8日、本会議第2日を定刻に開議いたします。大変ご苦勞様でございました。

午前11時54分 散 会

